



長野県松本市 冬の美ヶ原高原からの夜明け

私たちの経営理念は「健全経営を堅持し、
もって地域社会の発展に寄与する」です。
統合的思考で健全経営を実直に推進し、
地域のよりよい未来を創造する
リーディングカンパニーとして、
地域経済・地域社会の活性化と質的豊かさの
実現に貢献してまいります。

1931年、第一次世界大戦後に続いた慢性不況と世界恐慌が重なり、長野県経済が逼迫するなか、経済の血流である金融機能を維持し地域社会を安定させるため、八十二銀行は誕生しました。

このような原点を持つ当行は、「私たち自身が健全で盤石な経営基盤を持たなくては、地域社会を支える使命を遂行することはできない」とする考えを基本方針とし、今日まで貫いてきました。

そして、この地域社会に対する想いは創立以来90年以上にわたり当行のDNAとして脈々と受け継がれてきました。

当行が目指すサステナビリティ経営の姿を表した、サステナビリティの基本的な考え方「持続可能な地域社会の実現および持続的な企業価値の向上に努める」という言葉にも、この変わらぬ想いが込められています。

編集方針

本統合報告書は、ステークホルダーの皆さまに八十二銀行の持続可能性を高めていくための取り組みを分かりやすくお伝えすることを目的に編集し、経営理念や経営方針、財務情報とともに、ESG・SDGs情報などの非財務情報をお示ししています。

編集にあたっては、IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省「価値協創ガイダンス」を参照しています。

本統合報告書は、銀行法第21条にもとづいて作成したディスクロージャー誌です。本統合報告書に将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。



Contents

イントロダクション

- 01 経営理念
- 03 At a glance
- 04 八十二グループの営業基盤

マネジメントメッセージ

- 05 頭取メッセージ
- 09 副頭取メッセージ
- 11 合併へのカウントダウン
～八十二長野銀行へ向けて～
- 13 財務担当役員メッセージ

価値創造の源泉

- 17 私たちの歩みと培った強み
- 21 サステナビリティ経営の実現
- 25 八十二銀行の価値創造プロセス
- 27 価値創造のストーリー
- 29 ステークホルダーエンゲージメント
- 31 特集「本気で挑む八十二グループのサステナビリティビジネス」

価値創造のための戦略

- 37 「中期経営ビジョン2021」の進捗
- 39 テーマ1「経営の根幹としてのサステナビリティ」
- 41 テーマ2「ライフサポートビジネスの深化」
- 43 テーマ3「総合金融サービス・機能の提供」
- 45 テーマ4「業務・組織のデジタル改革」
- 47 テーマ5「成長とやりがいを支える人事改革」
- 49 気候変動への対応～TCFD提言に対する取り組み～
- 57 環境保全活動の取り組み
- 59 人的資本経営の取り組み
- 67 社会貢献活動
- 69 社外取締役座談会

価値創造を支える経営基盤

- 75 コーポレートガバナンス
- 77 役員体制
- 81 法令遵守・お客さま保護体制
- 82 金融犯罪未然防止への取り組み
- 83 リスク管理体制
- 87 外部評価一覧・イニシアティブへの参画

コーポレートデータ

- 89 データ集
- 93 八十二銀行サステナビリティの取組に関する第三者提言

At a glance

国内外の強固なリレーションとグループ企業のソリューション力を活かしたリーディングカンパニー

◆拠点数

国内本支店・出張所 **151** (うち長野県内 **131** 箇所)
 国外支店 **1** (シンガポール)、駐在員事務所 **2** (上海、バンコク) ※香港支店は2024年3月31日に廃止

◆従業員数

3,289人(前期比+248人)

◆ESG評価

CDPスコア **A**

◆格付

S&P : **A-** | R&I : **A+** | JCR : **AA**

◆財務データ(連結)

総資産	14兆8,277 億円(前期比+1兆8,639億円)
預金残高	9兆4,379 億円(前期比+1兆2,699億円)
貸出金残高	6兆7,812 億円(前期比+6,680億円)
親会社株主に帰属する当期純利益	連結 370 億円(前期比+129億円)
総自己資本比率(国際統一基準)	連結 20.74 %(前期比+2.38%)

◆八十二グループを構成する子会社等

銀行 長野銀行	クレジットカード 長野カード	自動車関連リース 八十二オートリース
証券 八十二証券	信用保証 八十二信用保証	投資運用・投資助言 八十二アセットマネジメント
リース 八十二リース	投資 八十二キャピタル	投資 八十二インベストメント
リース ながぎんリース	派遣・職業紹介 八十二スタッフサービス	地域商社・電力 八十二Link Nagano
クレジットカード 八十二カード	債権管理回収 やまびこ債権回収	

八十二グループの営業基盤

八十二グループの営業基盤である長野県は、日本の中央部に位置し、東京、名古屋から200キロメートル圏内と、各主要都市からアクセスしやすく、加工組立型産業を中心に経済が発展しています。また、豊かな自然環境と消費地への近さを活かした園芸農作物や多様な観光資源も多数保有しています。



◆マーケットポテンシャル

<p>暮らし</p> <p>移住したい都道府県 全国1位 (健康寿命 全国1位(女性)、全国1位(男性)) <small>※2024年「田舎暮らしの本」(宝島社) ※2021年平均自覚期間都道府県一覧(公益社団法人国民健康保険中央会)</small></p>	<p>自然</p> <p>日本百名山の数 全国1位 (森林面積 全国3位) <small>※長野県観光部山岳高原観光課調べ ※2022年都道府県別森林率・人工林率(林野庁)</small></p>	<p>観光</p> <p>温泉地の数 全国2位 (スキー場の数 84カ所) <small>※2022年温泉利用状況(環境省) ※長野県観光部山岳高原観光課調べ</small></p>
<p>工業</p> <p>時計(ムーブメント含む)出荷額 全国1位 (電子部品・デバイス・電子回路出荷額 全国2位) <small>※工業統計調査 2020年確報品目別統計表 ※工業統計調査 2020年確報品目別統計表</small></p>	<p>農産物</p> <p>ワイン用ぶどう生産量 全国1位 (ワイナリーの数 全国2位) <small>※2021年特産果樹生産動態等調査(農林水産省) ※長野県産業労働部日本酒・ワイン振興室調べ</small></p>	

◆地域を取り巻く環境と課題

長野県は清涼な空気、澄んだ水といった豊かな自然と、高速交通網の結節点という利便性を併せ持ち、加工組立型産業や農業等に非常に適した環境と言えます。

一方で、日本における出生率の低下や都市部への人口流出に伴う人口減少、少子高齢化などの進展は、今後、地域社会・地域経済に深刻な影響を及ぼすことが懸念されます。

八十二グループは、従来からの銀行ビジネスの強化を図りつつ、事業ドメイン・サービス提供地域の拡大と新たな収益源の獲得を進め、地域課題の解決に取り組んでいきます。